



ご挨拶



神奈川県立綾瀬西高等学校ホームページをご覧いただき、ありがとうございます。

本校は、綾瀬市西部を流れる目久尻川のほとり、大変のどかで自然豊かな環境の中にはあります。本校の敷地の下には「宮久保遺跡」と呼ばれる古代遺跡が眠り、そこからは、たいへん貴重な土器や木簡が出土しました。敷地に入ってすぐ、広場の中心で手をたたきますと、おもしろい反響が聴こえます。今でも古代ロマンをかき立てられるこの場所で、創立43年目を迎えました。

創立以来、地域交流や福祉・ボランティアに力を入れ、「福祉の綾西」と呼んでいただけた活発な活動を展開しています。校舎の一部には「綾瀬西デイサービスセンター」が開設され、生徒の福祉実習やボランティア活動、毎月の校舎開放などを通して、施設の方々と本校生徒との、貴重な交流の機会をいただいているいます。

また、様々な教育のニーズに応えることを目指し、学習や集団行動等に不安をもつ生徒のために、つうきゅうしどう通級指導を実施しております。職員一丸となって、「すべての生徒にとっての学びやすさ」を目指し、学校のユニバーサルデザイン化を進めてまいりました。今後も常に多様な視点を持ち、推進してまいります。

本校では、育てたい生徒像として、「自ら考え主体的に行動し、他者を尊重する心を持つて、何事に対しても粘り強く挑戦することができる人」を掲げています。

さらに今年度から新しく、「一人ひとりが綾なす学校」を目指していくという目標を、生徒、保護者、職員と共有いたしました。「綾なす」とは、“きれいな模様を作る”という意味を持つ、本校校歌にもある美しい言葉です。綾瀬西高校が「自分もまわりも大事にする学校」であることを軸に、新たな教育活動を展開してまいります。

綾瀬西高等学校は、一人ひとりの生徒と向き合い、夢の実現に向けて支援していく学校を目指し、これまでと変わることなく、保護者や地域の方々から信頼される学校づくりをしてまいります。

これからもどうか皆さまの変わらぬご支援、ご協力を願いいたします。

令和7年4月

神奈川県立綾瀬西高等学校 第16代校長 多田 由紀江